

# 取扱説明書

## **DRAWMER**

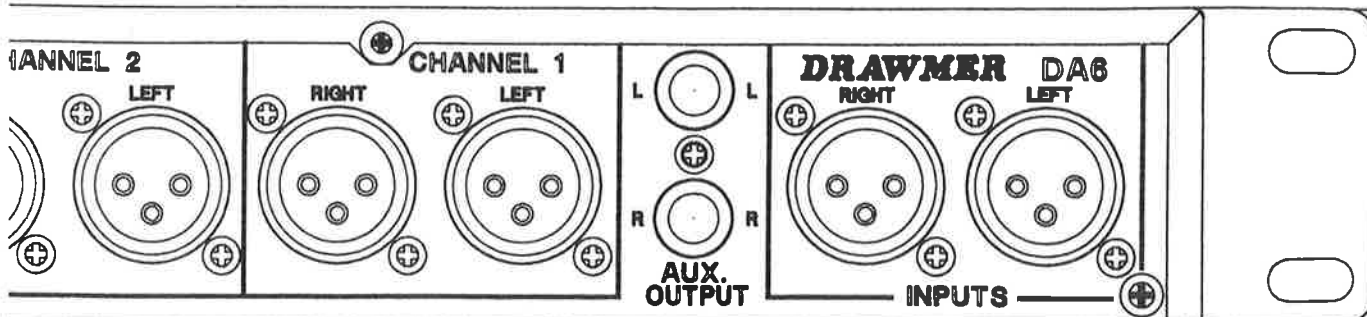
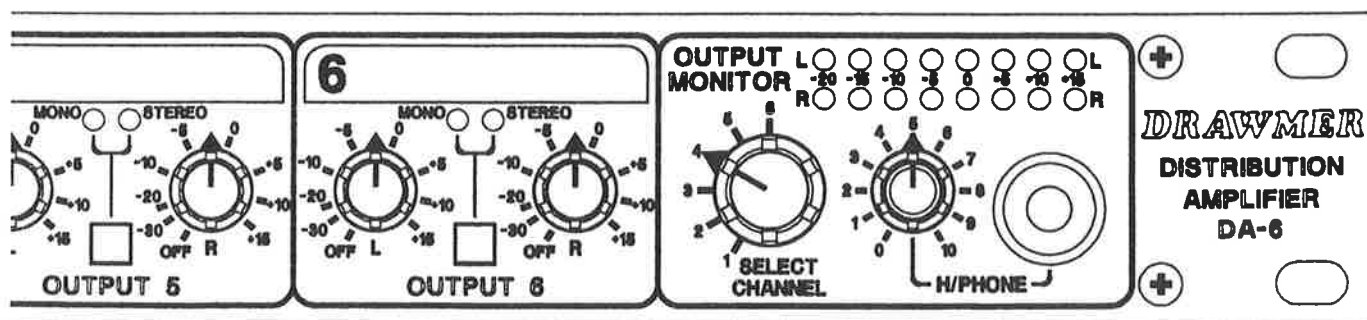
# DA6

## **Distribution Amp**

9A07009801



### 目次

安全にお使いいただくために .....	2
はじめに .....	4
設置 .....	4
電源の接続 .....	4
オーディオ接続 .....	5
コントロールの詳細 .....	6
仕様 .....	7
ブロック・ダイアグラム .....	7
寸法図 .....	7


















# 安全にお使いいただくために

## 表示の意味

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

	△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

 <b>警告</b>	
	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店または当社サービスセンターに修理をご依頼ください。
	万一機器の内部に異物や水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店または当社サービスセンターに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
	この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧（交流 115 ボルト）以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
	この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
	この機器の上に花瓶や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
	電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。
	電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	この機器のカバーは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店または当社サービスセンターにご依頼ください。
	この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

## ⚠ 警告



この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から10cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり、火災の原因となります。



万一、この機器を落したり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意



オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。



次のような場所に置かないでください。火災、感電やけがの原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所



電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



この機器には付属の電源コードセットをご使用ください。それ以外の物を使用すると故障、火災、感電の原因となります。



付属の電源コードセットを他の機器に使用しないでください。故障、火災、感電の原因となります。

## はじめに

このたびは英国 DRAWMER 社製 DA6 をお買い求めいただきありがとうございます。

当製品は 1U ラック・マウント・サイズでありながら 1 ステレオ・バランス入力を 6 ステレオ・バランス・アウトに、モノラル入力では 2 モノラル・バランス入力、12 モノラル・バランス出力で分配出力できる ADA (オーディオ・ディストリビューション・アンプ) です。

入力部は XLR バランス対応ステレオ L/R 独立レベル・コントロールと、専用ステレオ 6 ドット LED 入力レベル・メーターを装備しています。

また出力部には外部機器や、DA6 を増設して分配出力を追加したりするための AUX OUT を 1/4" ステレオ・バランス対応で装備しています。(インプット・ゲインと連動した出力レベル)

出力部は XLR バランス対応ステレオ/モノラル切替で、6 ステレオ出力部 (12 モノラル出力) はすべて L/R 独立レベル・コントロール機能および OUTPUT 信号をモニターするためのヘッドホン端子、モニター・チャンネル・セレクト・スイッチ、ステレオ 8 ドット LED メーターを装備しています。

### 各種用途に適したマルチ・アプリケーション：

- バランス対応のためケーブルを長い距離伸ばしても劣化が少なく、部屋間、屋外等でも使用可能。
- 入力を各ゾーンごとにレベルを調整して出力可能なため各部屋へ分配する PA 設備用途。
- ライブ・イベントの信号分配によるマルチ・スピーカー駆動。
- 放送局、スタジオ等のモニター分配用。
- 各種音楽等ダビング用分配。
- 3 番端子をグラウンドに落とすことでアンバランスにも対応できるので、一般 AV ステレオ用途にも可能。
- バランス、アンバランスに変換可能で、ライン・コンバーターとしても使用可能。
- 1 ステレオ・イン、6 ステレオ・バス・アウトの簡易小形ミキサーとしても使用可能。

## 設置

DA6 は標準規格の 19 インチ・ラック・マウント用にデザインされており、1U のラック・マウント・サイズです。

パワー・アンプや電源のような、著しく熱を発生させる機材のすぐ上に設置することは避けてください。そして、必ずアースを取るようにしてください。又、ファイバーかプラスチックのワッシャーを使うと、フロント・パネルに取り付けネジの痕が残るのを避けることができます。

### 電源の接続

この機器は、115V 仕様で 100V まで対応可能となっており国内での電源コンセントにマッチする電源ケーブルが付属しています。安全のために、このケーブル以外は使用しないでください。またこの機器のシャーシは、アースに接続して使用してください。

#### ⚠ ご注意

絶対に設定電圧 (115V) は変更しないでください。正常な動作ができない上に故障の原因となります。

## オーディオ接続

本機の入出力端子はバランス・タイプのXLRを使用する場合、+4dBuでお使いいただけます。配線方式は、1番ピンがグランド、2番ピンがホット、3番ピンがコールドになっています。アンバランス・タイプのシステムで使用する時は、入出力ともに3番ピンのコールドをアースして下さい。パッチ・ベイに接続して使用する場合は、入力ソケットは必ず標準方式で配線して下さい。

キー・インプットはアンバランス・タイプ1/4" (TRS) 端子で、パッチ・ベイに接続して使用する場合は、トリガー・エラーを避ける為、標準の方式で配線して下さい。

AUX出力はバランス1/4" (3極TRS端子) でTIP=ホット、RING=コールド、SLEEVE=グランドとなっています。

DA6をカスケードに並列接続するときにはAUX端子を次のDA6のINPUTへ接続して下さい。

(3極=ステレオ・ホン・ジャック→XLRケーブルを使用)

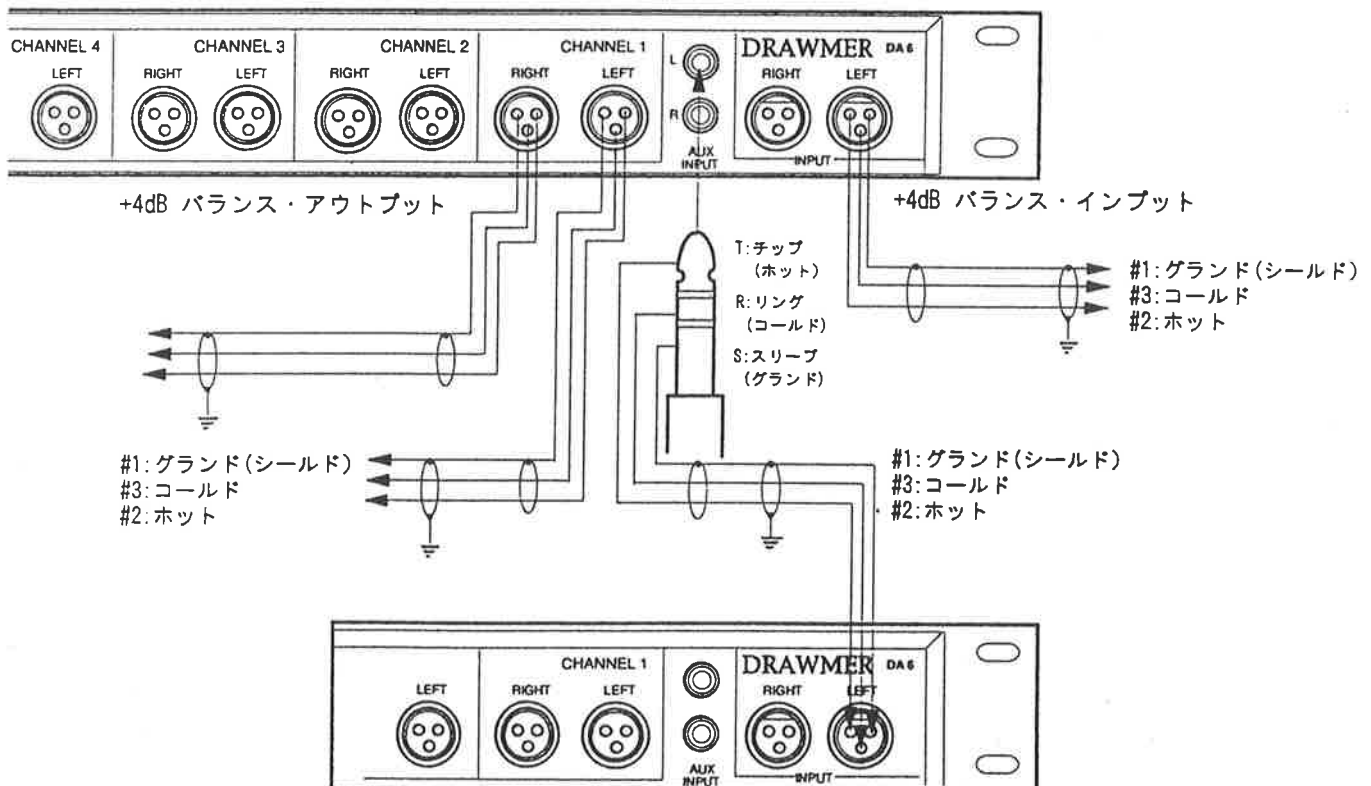
アンバランス機器との接続仕様では、モノラル・ホン・ジャックを使用するか、ステレオ・ホン・ジャックの内部でRING (コールド) とSLEEVE (グランド・シールド) を接続してください。

### 電波干渉：

テレビや無線機などの高いレベルの干渉を受けそうな場所で本機をお使いになる場合、バランス・タイプのXLRコネクターによる接続をお勧めします。信号ケーブルのシールドを1番ピンに接続する代わりに、XLRコネクターのシャーシ部分に、必ず接続して下さい。

### グランド・ループ：

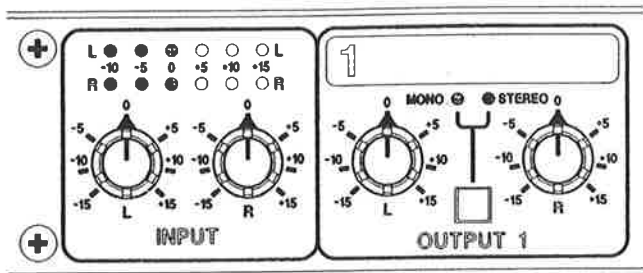
アース・ループが発生した場合、電源のアースは絶対に切り離さないで下さい。その代わりに、DA6の出力端子とパッチ・ベイとを接続している、各ケーブルの一端から信号シールドを、切り離してみして下さい。もしこのような処置が必要な場合、バランス・タイプのXLRコネクターを使用することを、お勧めします。



注：アンバランスとして仕様する場合はそのXLRコネクター部のコールド (3番ピン) とグランド (1番ピン) を接続して下さい

# コントロールの詳細

DA6は簡単に使用できるように、バランスまたはアンバランスの両方に対応し、レベルのレンジは-15dB から+15dB まで可変できます。(基準レベルは+4dBm)



## INPUT L&R :

(左)／(右) の入力レベルのゲイン調節用ボリューム。

上のLEDメーターでレベルを見ながら適正レベルにゲインを調整します。

調整範囲は±15dBで、L/R単独で調整可能なので、左右信号のレベル差の調整も簡単です。

これはAUX端子の出力レベルも連動しています。

DA6をリンクして並列接続する場合は、スレーブ側のDA6の入力レベルは0dBに設定してください。

## INPUT メーター :

入力レベルの監視・確認用のLEDメーター。

特に入力を上げる時にあまりレベルを上げないようにチェックしてください。

+15dBのLEDが頻繁に点灯するときは出力がレベルオーバーで歪んでいる可能性がありますので注意してください。

## OUTPUT L&R :

分配された信号が接続された機器に最適レベルになるように出力時のレベルを調整する機能で(左)／(右)独自に調節できます。

調節範囲はOFF/-30dB～+15dBです。通常はL/Rのレベル差調整はINPUTのレベル・コントロールで行ないますが、各チャンネルの出力レベルをL/R別々に調節もできます。

OFFで出力をカットすることも可能です。

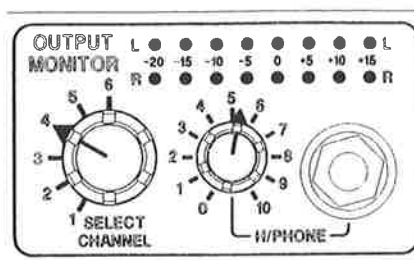
## MONO/STEREO (LED表示付) :

各チャンネル出力をLEFT/RIGHT別々のステレオ(STEREO)出力と両方ミックスさせたモノラル(MONO)出力の切替え用スイッチ

入力が1入力の時はMONOモードにするとL/R両方の出力から出力されます。(1 IN - 12 OUTPUT機能)

## △ ご注意

位相が異なる類似信号(逆位相)が入力される時は、MONOモードではL/Rの出力レベルが打ち消しあって非常に下がってしまいますので注意してください。



## OUTPUT MONITOR :

### SELECT CHANNEL :

ステレオ・ヘッドホンに出力するチャンネルの選定スイッチ。

### H/PHONE :

ステレオ・ヘッドホンの出力レベルコントロール用ボリューム(ロー・インピーダンスのヘッドホンを高出力で使うときには歪みや音量に十分注意してください。)

## △ ご注意

### モニター・ヘッドホン端子 :

3極ステレオ・タイプで、インピーダンスは8Ω～600Ωのヘッドホンに対応しており出力は約1Wもありますので、過大出力によるヘッドホンの損傷や、耳への損傷には十分に注意してください。

最初はレベルを下げた状態でヘッドホンを接続して、徐々に必要に応じてレベルを調節してください。

## OUTPUT DISPLAY :

SELECT CHANNELで選択されたチャンネルのヘッドホンへの出力レベルをL/R各8ドットをLEDで表示します。

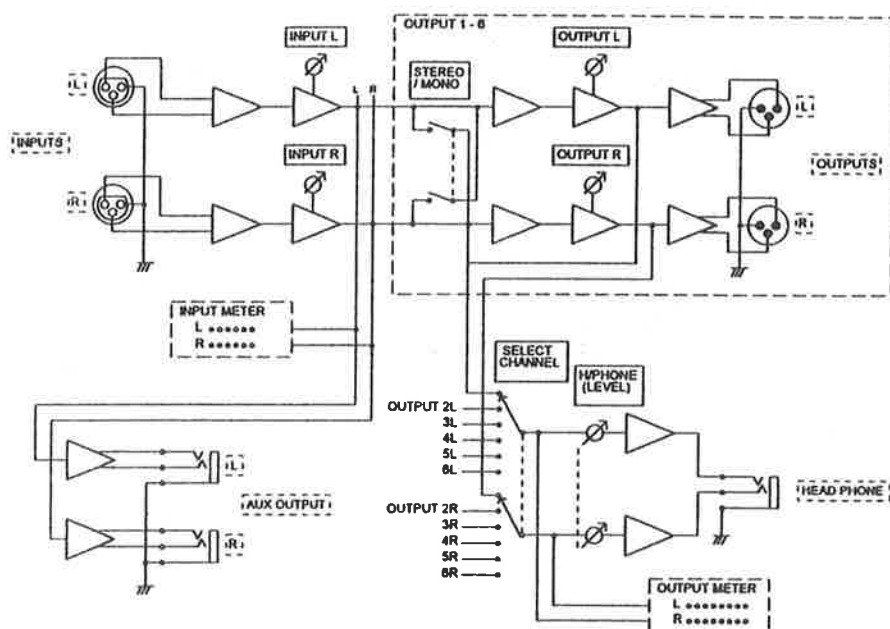
レベル・メーターを監視することでヘッドホンでのモニターの代用ともなります。

# 仕様

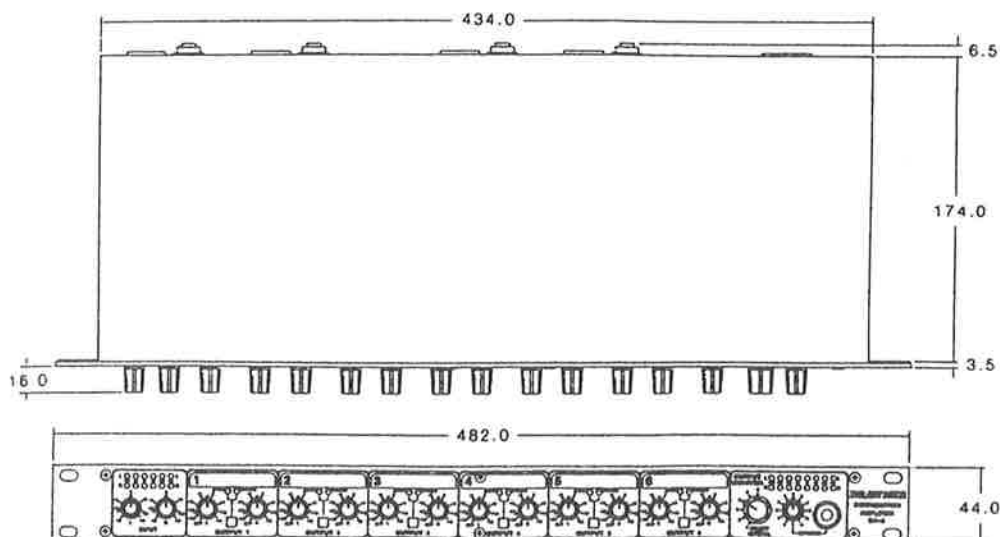
(数値は+4dBmの動作レベルで測定されたものです。)

入力インピーダンス	15k $\Omega$ (バランス)	歪率 (@1kHz)	出力 = 0dB, 0.008 %以下 出力 = +10dB, 0.008 %以下 出力 = +20dB, 0.015 %以下
最大入力レベル	+23.5dB (バランス) +18dB (アンバランス)	消費電力	17W / 100V (30W / 115V)
最大出力レベル	+22.5dB (バランス) +17.5dB (アンバランス)	フューズ	250V / T315mA (115V 設定時)
出力インピーダンス	33 $\Omega$ , (バランス)	寸法	幅 482mm × 高さ 44mm × 奥行き 200mm (突起部含む)
ノイズ	-95dB以上 (0dB / 22Hz - 22kHz)	重量	3.0kg (本体のみ)
クロストーク	-90dB (10kHz)		
周波数特性	18Hz - 32kHz, (-1dB)		0dBu = 0.775V
ヘッドホン・アンプ	1W, 8 $\Omega$		

## ブロック・ダイアグラム



## 寸法図



### この製品のお取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスカム営業技術までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、  
土・日・祝日・弊社休業日を除く 10:00～12:00/13:00～17:00 です。

タスカム営業技術 〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47

 0120-152-854

携帯電話・PHS・IP 電話などからはフリーダイヤルをご利用いただけませんので、  
通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

### 故障・修理や保守についてのお問い合わせは

修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30～17:00 です。

修理センター 〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡 2-2-8



一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

0570-000-501

ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、  
通常の電話番号（下記）にお掛けください。

新電電各社をご利用の場合、「0570」がナビダイヤルとして正しく認識されず、「現在、この電話番号は使われておりません」などのメッセージが流れることがあります。  
このような場合は、ご契約の新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号（下記）にお掛けください。

電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281

- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

## ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合 1-47  
<http://www.tascam.jp/>